

JR 博多駅構内ビジョン初連携！『Eki-Vision』『デジタル4面セット』でインプレッション（VAC）に基づいたデジタル OOH 広告配信を開始



JR九州エージェンシー株式会社（本社：福岡県福岡市 代表取締役社長：許斐元文 以下、JR九州エージェンシー）と株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 櫻井 順 以下、LIVE BOARD）は、JR九州エージェンシーが運用・管理するJR博多駅のコンコースに設置された『Eki-Vision』と『デジタル4面セット』を「LIVE BOARD マーケットプレイス^{※1}」に接続し、インプレッション（VAC）^{※2}をベースにしたデジタル OOH^{※3}の広告配信を2024年3月21日（木）より開始しました。

JR博多駅は空港にも近く、在来線、新幹線、地下鉄、バスなど交通アクセスが良い九州の玄関口です。周辺には商業施設や観光スポットが多く、年間を通して地元の方や観光の方で賑わいます。『Eki-Vision』と『デジタル4面セット』は、1日10万人以上が利用する注目度の高いJR博多駅コンコースに設置されており、幅広い世代への広告展開が可能です。

インプレッション（VAC）は、属性をNTTドコモの携帯電話ネットワークの運用データを基にした人口統計「モバイル空間統計^{※4}」やその他位置情報等のデータにより計測します。「LIVE BOARD マーケットプレイス」に接続することで、広告ク

リエイティブのプログラマティックな展開が可能となり、多様なライフスタイルに適応した広告配信が行えるようになります。

※1 LIVE BOARD が取り扱う自社・他社を含めたデジタル OOH 広告枠（インベントリ）の全体を指す

※2 LIVE BOARD は、OOH グローバルメッセージメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション（VAC=Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数）を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数（OTS=Opportunity to See）のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるのべ人数（OTC=Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮）を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を見るであろうのべ人数（VAC）を推計しています。

※3 Digital Out of Home の略。交通広告、屋外広告、商業施設などに設置されたデジタルサイネージを活用した広告媒体

※4 「モバイル空間統計」は、NTT ドコモの携帯電話ネットワークの仕組みを使用して作成される人口の統計情報です。集団の人数のみを表す人口統計情報であるため、お客さま個人を特定することはできません。NTT ドコモは、お客さまのプライバシーを厳重に保護するべく、モバイル空間統計を作成・提供する際に順守する基本事項をまとめたガイドラインを公表しています。モバイル空間統計ガイドラインについては以下より

https://www.docomo.ne.jp/corporate/disclosure/mobile_spatial_statistics/guideline/index.html ご確認いただくことが可能です。また、「モバイル空間統計」は株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

◆媒体情報

①Eki-Vision

120 インチ相当の大画面でコンコース通行のお客さまへ反復認知が可能なデジタルサイネージです。

連携開始日：2024 年 3 月 21 日（木）

掲出場所：JR 博多駅コンコース

サイズ：60 インチ（横置）4 面マルチ

面数：1 面

放映時間：6：00～24：00（18 時間）

音声：あり

[媒体情報はこちら](#)



②デジタル 4 面セット

博多駅の中央・北改札口付近の注目度の高いデジタルサイネージです。

連携開始日：2024 年 3 月 21 日（木）

掲出場所：JR 博多駅中央・北改札口付近

サイズ：65 インチ（縦型）

面数：4 面

放映時間：6：00～24：00（18 時間）

音声：なし

[媒体情報はこちら](#)



◆LIVE BOARD 全国のスクリーン

現在、LIVE BOARD のスクリーンは、全国に 63,600 以上に伸長しており、自社で設置したスクリーンだけでなく、他社との連携も日々拡大中です。

URL：<https://liveboard.co.jp/screen>

JR KYUSHU
AGENCY



◆ JR九州エージェンシー株式会社

JR九州グループの総合広告会社

新しいメディアが次々に登場し、人々の価値観も多様化している現代。混沌とした情報があふれる世の中で、「地域」と「人」により密着したコミュニケーションの手法が必要となってきています。JR

九州エージェンシーは、JR九州のハウスエージェンシーとして、マーケティングからメディア計画・クリエイティブまで、コミュニケーションプランを総合的に提案しています。

会社名	JR九州エージェンシー株式会社
代表者	代表取締役社長 許斐 元文
所在地	福岡市博多区博多駅前3丁目8番10号 九勸末広通りビル
資本金	3,000万円
設立	1988年3月
事業内容	交通・テレビ・ラジオ・新聞・雑誌等の各種広告の取扱い、各種プロモーションに係る業務、広告宣伝及びセールスプロモーションに関する企画・立案並びに制作、各種イベント・展示会等の企画・立案・実施、インターネット関連の企画・制作および運営・管理、CI・VI戦略の立案・実施、JR九州顧客管理業務委託、JR九州商品化許諾事業
ホームページ	https://www.jrkyu-ag.co.jp/

◆株式会社 LIVE BOARD



データドリブンにターゲティングや効果検証を実現する

デジタル OOH アドネットワークオペレーター

OOH 領域において国内で初めてインプレッション (VAC) に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、"そのとき、その場所で、その広告を"見ると仮定される人

数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など日本全国の多様なデジタル OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった"ヒト"基点による配信を可能にしました。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 櫻井 順
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30 Daiwa 青山ビル7階
資本金	27.55 億円
営業開始日・創立日	2019年2月1日
事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	https://www.liveboard.co.jp